

※兵庫県南部地震の災禍をTVや新聞で目の当りにし大変驚くとともに被害に遭われたり、生活に支障をきたしている方々に心から御見舞申し上げます。みそら野別荘地のお客様にも阪神方面の方が多くいらっしゃる為、何のお役にもたてないまま心配だけしております。

寂暖冬との予報も何処やら、1月現在の降雪量は、近年より多くなっています。別荘地の上(西側)の方では、1.8~2Mの積雪となっています。昭和58年以来の大雪で国道、県道、村道、JRともに除雪予算は、一月末で底を尽きつつあるということです。みそら野管理事務所の除雪関係車両も早朝より一日フル稼働という日が続き、除雪担当者はいささかくたびれています。雪が無くても大騒ぎ、あっても大騒ぎ、スキー場を抱える観光地の宿命でしょうか。2月に入りようやく冬型の気圧配置も弱まり、さすが立春、朝、外へ出た時の空気が違って来た気がします。吹雪のあとの晴れ間に見える白馬、五竜、鹿島槍の山々の白い輝きは格別に美しいです。

不動産情報

昨年不動産売買は……正直なところ大変でした。これがまさに実感です。それでも幾つかの土地の売買が成立したことをステップに景気の動向や別荘地のニーズ、みそら野の今後のあり方等々をよーく見定めながら、売りたい方、買いたい方のお役に立ちたいと思っております。

北アルプス方面のスキー場は、リフト、宿、駐車場Etc 軒並みダウンとのこと、関西方面からのお客さまが多い地域ですので、阪神大震災の影響が大きいとは思いますが、それだけとは言えず景気は上向きとの発表も今一つ実生活には遠い様に思えます。この様な状況が、今年のみそら野の不動産売買にどう作用してくるのか、雪融けの頃には読めてくると考えています。長野オリンピック開催の好影響がまったくあらわれないことに、近隣の不動産業者からも悲痛な声が上がっています。道路だけは、急ピッチで良くなって行くのですが

白馬総合開発株式会社みそら野管理事務所